

連盟加盟団体の皆さまへ 「これからの連盟行事へ、積極的なご参加をお願いします。」

学校団体代表者・吹奏楽担当の顧問・指導者の皆さま

新型コロナウイルス（COVID-19）による影響で大変な状況ではございますが、日頃より本連盟の活動に際しまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

昨年度は吹奏楽コンクール、小学生バンドフェスティバル、マーチングコンテストの中止を余儀なくされましたが、今年度は昨年を経験を最大限に活かしつつ、可能な限り行事を行って参りたいと考えております。現状では見通せないことも多いのですが、次々と示される学術的な研究内容や最新の感染防止対策についてしっかりと把握し、より安全に安心して参加して頂けるように準備をして参りたいと思います。

いよいよ、大会出場のための登録受付が始まります。手続きに関する様々な期限について再考させていただき、ぎりぎりまでご検討していただけるよう大幅に日程を変更しております。

昨年の吹奏楽フェスティバルでの小・中・高校生の笑顔に、感動と共に音楽の素晴らしさ、吹奏楽を通して心がつながる意義を再確認させていただきました。コンクールは性格上、競う部分がクローズアップされますが、それぞれのバンドが掲げる目標に近づくことを活動の中心としていただき、楽しんで演奏していただくことが、何より大切と考えております。

これからの吹奏楽界を担ってくれる若い音楽の愛好家たちの発表の場として、各行事へのご参加のご協力をお願いいたします。“吹奏楽の灯を消さないために、子どもたちの夢のために。”

児童・生徒・学生の皆さま

学校生活において、がまんの日々が続いている中で、吹奏楽の活動も思う存分できていない状況があると思います。そんな中でも、音楽が好きで吹奏楽に魅力を感じてくれている皆さんの姿に、希望と力強さを感じます。ニューノーマルの言葉通り、これからの部活動や課外活動はこれまでの視点を変え、新しい対応を生み出していかなければならないでしょう。「明けない夜はない。(シェイクスピア:マクベスより)」の言葉にもありますが、明日を信じて粘り強く活動して参りましょう。

吹奏楽を愛好する職場・一般の会員の皆さま

当たり前が当たり前でなくなってしまう今の状況を、誰も予想できなかったと思います。皆さんの日々の仕事や生活でのご苦労は大変なものと思います。様々な制限下の中で、楽器と向き合える時間確保の難しさに直面され、葛藤されている方も多いのではないのでしょうか。間もなく来るであろう、仲間と共に笑顔で演奏ができる日のために、吹奏楽への想いを大切に、「できる所でできる事を！」を念頭に、無理することなく一步一步前に進んで参りましょう。

最後になりますが、最前線にて健康福祉に貢献されておられる医療従事者、介護従事者各位に心より敬意と感謝を申し上げますと共に、罹患された方々、不便、不安な渦中の皆さまにおかれましても、心よりお見舞い申し上げます。この状況が一日でも早く終息へ向かいますことと、皆様のご健康をお祈り申し上げます。

広島県吹奏楽連盟 理事長 古土井正巳